(19)日本国特許庁(JP)　　(12)公表特許公報(A)　　(11)公表番号
特表2024-524697
(P2024-524697A)
(43)公表日　令和6年7月5日(2024.7.5)

(51)国際特許分類	FI	テーマコード（参考）
B65D 71/42 (2006.01)	B65D 71/42	3E067

審査請求　未請求　予備審査請求　未請求　（全23頁）

(21)出願番号　特願2024-502020(P2024-502020)
(86)(22)出願日　令和4年7月14日(2022.7.14)
(85)翻訳文提出日　令和6年3月15日(2024.3.15)
(86)国際出願番号　PCT/US2022/037069
(87)国際公開番号　WO2023/287949
(87)国際公開日　令和5年1月19日(2023.1.19)
(31)優先権主張番号　63/260,881
(32)優先日　令和3年9月3日(2021.9.3)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(31)優先権主張番号　63/222,225
(32)優先日　令和3年7月15日(2021.7.15)
(33)優先権主張国・地域又は機関
米国(US)
(81)指定国・地域　AP(BW,GH,GM,KE,LR,LS,MW,MZ,NA
最終頁に続く

(71)出願人　504075588
グラフィック パッケージング インターナショナル エルエルシー
アメリカ合衆国 ３０３２８ ジョージア，アトランタ，リヴァレッジ パークウェイ １５００，スイート １００，ローデパートメント － ナインス フロアー
(74)代理人　100094112
弁理士　岡部 譲
(74)代理人　100101498
弁理士　越智 隆夫
(74)代理人　100107401
弁理士　高橋 誠一郎
(74)代理人　100120064
弁理士　松井 孝夫
最終頁に続く

(54)【発明の名称】　容器用キャリア

(57)【要約】
キャリアは複数の容器を保持し、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備える。
【選択図】図３

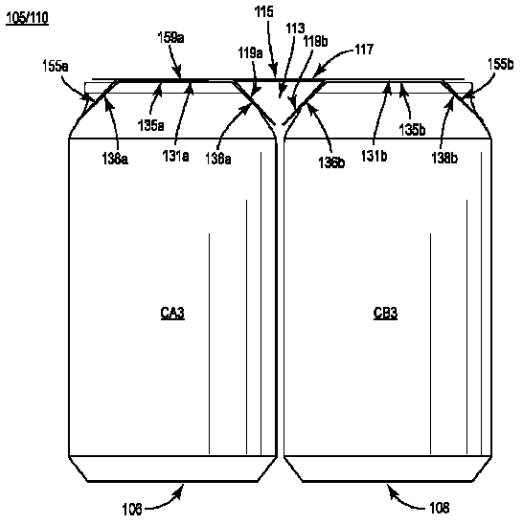


FIG. 3

【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数の容器を保持するキャリアであって、前記キャリアは、
前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、
前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、
前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるキャリア。
【請求項２】
前記中央パネルは、前部取付けパネルおよび背部取付けパネルのそれぞれに折り曲げ可能に連結されている請求項１に記載のキャリア。
【請求項３】
前記中央パネルは、前部補強部および背部補強部のそれぞれに折り曲げ可能に連結された連結部を有する請求項２に記載のキャリア。
【請求項４】
前部補強部は前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結され、前記背部補強部は前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結される請求項３に記載のキャリア。
【請求項５】
前部取付けパネルは、取付け部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記前部補強部は、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、少なくとも部分的に対向して接触する請求項４に記載のキャリア。
【請求項６】
前記前部取付けパネルは、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの湾曲した切込みと、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの開口とを含む請求項５に記載のキャリア。
【請求項７】
前記前部取付けパネルの前記内部余縁部および前記前部取付けパネルの外部余縁部は、前記前部取付けパネルの前記取付け部に対して斜めに配置されている請求項５に記載のキャリア。
【請求項８】
前記背部取付けパネルは、取付け部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記背部補強部は、前記背部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、かつ前記背部取付けパネルの前記内部余縁部と少なくとも部分的に対向接触している請求項５に記載のキャリア。
【請求項９】
前記中央パネルと少なくとも部分的に対向接触する少なくとも１つの頂部パネルをさらに備える請求項４に記載のキャリア。
【請求項１０】
前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された前部側部パネルと、前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された背部側部パネルと、を備え、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前記前部側部パネルに折り曲げ可能に連結された前部頂部パネルであり、前記キャリアは、前記背部側部パネルに折り曲げ可能に連結された背部頂部パネルをさらに備え、前記前部頂部パネルは、前記背部頂部パネルと少なくとも部分的に対向接触して配置される請求項９に記載のキャリア。
【請求項１１】

ハンドル特徴部をさらに備え、前記ハンドル特徴部は、少なくとも１つの前記頂部パネル内に少なくとも１つのハンドル開口を備え、前記中央パネルの中の少なくとも1つのハンドル開口と位置合わせされる請求項１０に記載のキャリア。

【請求項１２】

前記少なくとも１つのハンドル開口は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第１ハンドル開口であり、前記ハンドル特徴部は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第２ハンドル開口をさらに含み、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第２ハンドル開口は、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第１ハンドル開口に長手方向に隣接して配置される請求項１１に記載のキャリア。

【請求項１３】

複数の容器を保持するキャリアを形成するブランクであって、前記ブランクは、

前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、

前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、

前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記キャリアが前記ブランクから形成されたときに前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるブランク。

【請求項１４】

前記中央パネルは、前部取付けパネルおよび背部取付けパネルのそれぞれに折り曲げ可能に連結されている請求項１３に記載のブランク。

【請求項１５】

前記中央パネルは、前部補強部および背部補強部のそれぞれに折り曲げ可能に連結された連結部を有する請求項１４に記載のブランク。

【請求項１６】

前部補強部は前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結され、前記背部補強部は前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結される請求項１５に記載のブランク。

【請求項１７】

前部取付けパネルは、取付け部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記前部補強部は、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、少なくとも部分的に対向して接触する請求項１６に記載のブランク。

【請求項１８】

前記前部取付けパネルは、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの湾曲した切込みと、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの開口とを含む請求項１７に記載のブランク。

【請求項１９】

前記背部取付けパネルは、取付け部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記背部補強部は、前記背部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、かつ前記背部取付けパネルの前記内部余縁部と少なくとも部分的に対向接触している請求項１７に記載のブランク。

【請求項２０】

前記キャリアが前記ブランクから形成されたときに、前記中央パネルと少なくとも部分的に対向接触する少なくとも１つの頂部パネルをさらに備える請求項１６に記載のブランク。

【請求項２１】

前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された前部側部パネルと、前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された背部側部パネルと、を備え、前記少なくとも１つの頂

部パネルは、前記前部側部パネルに折り曲げ可能に連結された前部頂部パネルであり、前記ブランクは、前記背部側部パネルに折り曲げ可能に連結された背部頂部パネルをさらに備え、前記前部頂部パネルは、前記背部頂部パネルと少なくとも部分的に対向接触して配置される請求項９に記載のブランク。

【請求項２２】

ハンドル特徴部をさらに備え、前記ハンドル特徴部は、少なくとも１つの前記頂部パネル内に少なくとも１つのハンドル開口を備え、前記キャリアが前記ブランクから形成されたときに、前記中央パネルの中の少なくとも１つのハンドル開口と位置合わせされる請求項２０に記載のブランク。

【請求項２３】

前記少なくとも１つのハンドル開口は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第１ハンドル開口であり、前記ハンドル特徴部は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第２ハンドル開口をさらに含み、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第２ハンドル開口は、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第１ハンドル開口に長手方向に隣接して配置される請求項２２に記載のブランク。

【請求項２４】

複数の容器を保持するキャリアを形成する方法であって、前記方法は、

前部取付けパネルを備える前部と、背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部とを備えるブランクを獲得する工程と、

前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを位置合わせする工程と、

前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを位置合わせする工程と、

前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルを位置合わせする工程と、を備える方法。

【請求項２５】

前記中央パネルは、前部取付けパネルおよび背部取付けパネルのそれぞれに折り曲げ可能に連結されている請求項２４に記載の方法。

【請求項２６】

前記中央パネルは、前部補強部および背部補強部のそれぞれに折り曲げ可能に連結された連結部を有する請求項２５に記載の方法。

【請求項２７】

前部補強部は前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結され、前記背部補強部は前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結される請求項２６に記載の方法。

【請求項２８】

前部取付けパネルは、取付け部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記前部補強部は、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に接続され、前記方法は、さらに、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部と少なくとも部分的に対向するように前記中央パネルの前記前部補強部を位置合わせする工程を備える請求項２７に記載の方法。

【請求項２９】

前記前部取付けパネルは、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの湾曲した切込みと、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの開口とを含む請求項２８に記載の方法。

【請求項３０】

前記方法は、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部および前記前部取付けパネルの外部余縁部は、前記前部取付けパネルの前記取付け部に対して斜めに位置合わせする工程と備える請求項２８に記載の方法。

【請求項３１】
前記背部取付けパネルは、取付け部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記背部補強部は、前記背部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、かつ前記背部取付けパネルの前記内部余縁部と少なくとも部分的に対向接触している請求項８に記載の方法。
【請求項３２】
前記ブランクは少なくとも１つの頂部パネルをさらに備え、前記方法は、前記中央パネルと少なくとも部分的に対向接触するように前記少なくとも１つの頂部パネルを位置合わせする工程を備える請求項２７に記載の方法。
【請求項３３】
前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された前部側部パネルと、前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された背部側部パネルと、を備え、前記少なくとも１つの頂部パネルは前記前部側部パネルに折り曲げ可能に連結された前部頂部パネルであり、前記キャリアは、前記背部側部パネルに折り曲げ可能に連結された背部頂部パネルをさらに備え、前記方法は、前記背部頂部パネルと少なくとも部分的に対向接触するように前記前部頂部パネルを位置合わせする請求項３２に記載の方法。
【請求項３４】
ハンドル特徴部をさらに備え、前記ハンドル特徴部は、少なくとも１つの前記頂部パネル内に少なくとも１つのハンドル開口を備え、前記中央パネルの中の少なくとも１つのハンドル開口と位置合わせされるものであって、前記方法は、さらに、前記少なくとも１つのハンドル開口と前記少なくとも１つのハンドル開口とが並ぶようにする工程を備える請求項３２に記載の方法。
【請求項３５】
前記少なくとも１つのハンドル開口は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第１ハンドル開口であり、前記ハンドル特徴部は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第２ハンドル開口をさらに含み、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第２ハンドル開口は、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第１ハンドル開口に長手方向に隣接して配置される請求項３４に記載の方法。
【請求項３６】
複数の容器と、
複数の容器を保持するキャリアと、を備えるパッケージであって、前記キャリアは、
前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、
前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、
前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるパッケージ。
【請求項３７】
前記中央パネルは、前部取付けパネルおよび背部取付けパネルのそれぞれに折り曲げ可能に連結されている請求項３６に記載のパッケージ。
【請求項３８】
前記中央パネルは、前部補強部および背部補強部のそれぞれに折り曲げ可能に連結された連結部を有する請求項３７に記載のパッケージ。
【請求項３９】
前部補強部は前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結され、前記背部補強部は前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結される請求項３８に記載のパッケージ。
【請求項４０】
前部取付けパネルは、取付け部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁

部と、前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記前部補強部は、前記前部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、少なくとも部分的に対向して接触する請求項３９に記載のパッケージ。

【請求項４１】

前記前部取付けパネルは、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの湾曲した切込みと、前記複数の容器のうちのそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための少なくとも１つの開口とを含む請求項４０に記載のパッケージ。

【請求項４２】

前記前部取付けパネルの前記内部余縁部および前記前部取付けパネルの外部余縁部は、前記前部取付けパネルの前記取付け部に対して斜めに配置されている請求項４０に記載のパッケージ。

【請求項４３】

前記背部取付けパネルは、取付け部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された内部余縁部と、前記背部取付けパネルの前記取付け部に折り曲げ可能に連結された外部余縁部とを備え、前記中央パネルの前記背部補強部は、前記背部取付けパネルの前記内部余縁部に折り曲げ可能に連結され、かつ前記背部取付けパネルの前記内部余縁部と少なくとも部分的に対向接触している請求項４０に記載のパッケージ。

【請求項４４】

前記中央パネルと少なくとも部分的に対向接触する少なくとも１つの頂部パネルをさらに備える請求項３９に記載のパッケージ。

【請求項４５】

前記前部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された前部側部パネルと、前記背部取付けパネルに折り曲げ可能に連結された背部側部パネルと、を備え、前記少なくとも１つの頂部パネルは、前記前部側部パネルに折り曲げ可能に連結された前部頂部パネルであり、前記キャリアは、前記背部側部パネルに折り曲げ可能に連結された背部頂部パネルをさらに備え、前記前部頂部パネルは、前記背部頂部パネルと少なくとも部分的に対向接触して配置される請求項４４に記載のパッケージ。

【請求項４６】

ハンドル特徴部をさらに備え、前記ハンドル特徴部は、少なくとも１つの前記頂部パネル内に少なくとも１つのハンドル開口を備え、前記中央パネルの中の少なくとも１つのハンドル開口と位置合わせされる請求項４４に記載のパッケージ。

【請求項４７】

前記少なくとも１つのハンドル開口は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第１ハンドル開口であり、前記ハンドル特徴部は、前記中央パネルにおける少なくとも１つの第２ハンドル開口をさらに含み、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第２ハンドル開口は、前記中央パネルにおける前記少なくとも１つの第１ハンドル開口に長手方向に隣接して配置される請求項４４に記載のパッケージ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本出願は、２０２１年７月１５日に出願された米国仮特許出願第６３／２２２，２２５号および２０２１年９月３日に出願された米国仮特許出願第６３／２６０，８８１号それぞれの利益を主張する。

【背景技術】

【０００２】

２０２１年７月１５日に出願された米国仮出願第６３／２２２，２２５，２０２１年９月３日に出願された米国仮出願６３／２６０，８８１，および２０２２年５月１１日に出願された米国意匠登録出願第２９／８３８，１８６のそれぞれにおける開示はその目的の範囲内においてそのまますべてが本願に組み込まれる。

【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００３】
本発明は、容器を保持して運搬するためのキャリアまたはカートンに関する。
【課題を解決するための手段】
【０００４】
一態様によれば、本願の開示は、複数の容器を保持するキャリアであって、前記キャリアは、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるキャリアである。
【０００５】
他の態様によれば、本願の開示は、複数の容器を保持するキャリアを形成するブランクであって、前記ブランクは、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記キャリアが前記ブランクから形成されたときに前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるブランクである。
【０００６】
他の態様によれば、本願の開示は、複数の容器を保持するキャリアを形成する方法であって、前記方法は、前部取付けパネルを備える前部と、背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部とを備えるブランクを獲得する工程と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを位置合わせする工程と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを位置合わせする工程と、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルを位置合わせする工程と、を備える方法を備える方法である。
【０００７】
他の態様によれば、本願の開示は、複数の容器と、複数の容器を保持するキャリアと、を備えるパッケージであって、前記キャリアは、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための前部取付けパネルを備える前部と、前記複数の容器のそれぞれの容器を少なくとも部分的に受容するための背部取付けパネルを備える背部と、前記前部から前記背部へと延在する中央部であって、前記前部取付けパネルと前記背部取付けパネルのそれぞれの部位を重ねる中央パネルとを備える中央部と、を備えるパッケージである。
【０００８】
当業者は、以下に列挙する図面を参照して実施形態の以下の詳細な説明を読むことにより、上記の利点および様々な追加の実施形態の他の利点および利点を理解するであろう。上記で説明した態様が、個別におよび様々な組み合わせの両方で提供されることは、本開示の範囲内である。
【０００９】
一般的な慣行によれば、以下に説明する図面の様々な特徴は、必ずしも縮尺通りに描かれているわけではない。図面の様々な特徴および要素の寸法は、本開示の実施の形態をより明確に示すために拡大または縮小されてもよい。
対応する部分は、図面全体にわたって対応する参照番号によって示される。
【図面の簡単な説明】
【００１０】
【図１】本開示の第１例示的実施の形態によるキャリアとパッケージを形成するためのブ

ランクの平面図である。
【図１Ａ】図１のブランクの箇所の拡大図である。
【図１Ｂ】図１のブランクの他の箇所の拡大図である。
【図２】本開示の第１例示的実施の形態による図１のブランクから形成されたパッケージとキャリアの斜視図である。
【図３】図２のパッケージおよびキャリアの側面図である。
【図４】図２のパッケージおよびキャリアの底面図である。
【図５】本開示の第２例示的実施の形態によるキャリアとパッケージを形成するためのブランクの外面図である。
【図６】本開示の第２例示的実施の形態による図５のブランクから形成されるキャリアとパッケージの側面図である。
【００１１】
本開示は、一般に、ジャー、ボトル、缶、などの容器を保持および陳列するためのキャリア、パッケージ、構成体、スリーブ、カートンなど、に関する。容器は、たとえば、食品および飲料製品を包装するために使用することができる。容器は、特定の食品または飲料製品を包装するのに適した組成の材料から製造することができ、材料には、ガラスや、ＰＥＴ、ＬＤＰＥ、ＬＬＤＰＥ、ＦＩＤＰＥ、ＰＰ、ＰＳ、ＰＶＣ、ＥＹＯＨ、およびナイロンなどのプラスチックや、アルミニウムおよび／または他の材料、またはそれらの任意の組み合わせなどが含まれるが、これらには限定されない。
【００１２】
本開示によるキャリアは、多数の異なる形状の容器を収容することができる。本開示の範囲を限定する目的ではなく、説明を目的として、以下の詳細な説明は、キャリアの実施の形態内に少なくともキャリア内に部分的に配置された飲料容器(たとえば、アルミニウム缶)を記載する。本明細書において、用語「下部」，「底部」，「上部」，「頂部」，「前部」および「背部」は、完全に組立てられたキャリアに関して決定された向きを示す。
【００１３】
ここに述べるように、キャリアは、パネル、端部フラップおよび／またはブランクの他の部位を複数重ねることにより形成できる。このようなパネル、端部フラップおよび／またはブランクの他の部位に関連する用語において、たとえば、「第１」，「第２」，「第３」など、順序だてて、または順序だてることなく、本願の開示から離れることなく指示される。
【００１４】
図１は、本開示の第１例示的実施形態によるキャリア１０５（図２）を形成するために使用されるブランク１０３の外側１０１の平面図を示す。図２に示すように、キャリア１０５は、６つの容器を収容または支持する大きさであり、３つの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３がキャリア１０５の前部１０６に取付けられ、３つの容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３がキャリア１０５の背部１０８に取付けられる。図示の実施形態では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、飲料缶であってもよいし、本開示から逸脱することなく、他の任意の適切なタイプおよびサイズの容器であってもよい。
【００１５】
キャリア１０５は、６個より多いまたは少ないコンテナを保持するようなサイズおよび形状にすることができる。一実施形態では、キャリア１０５の前部１０６および背部１０８はそれぞれ３個のコンテナを有し、他の実施形態では、キャリア１０５の前部１０６および／または背部１０８は、本開示から逸脱することなく、３個より多いまたは少ないコンテナを保持することができる。キャリア１０５は、パッケージ１１０（図２）として１つ以上のコンテナと共に提供することができる。
【００１６】
図１に示すように、ブランク１０３は、縦軸Ｌ１および横軸Ｌ２を有する。ブランク１０３は、キャリア１０５の前部１０６を形成するための前部１０７と、キャリア１０５の

背部１０８を形成するための背部１０９と、キャリア１０５の中央または連結部１１３を形成するための中央または連結部１１１とを有する。したがって、キャリア１０５のブランク１０３／中央部１１３の中央部１１１は、キャリア１０５のブランク１０３／前部１０６の前部１０７からキャリア１０５のブランク１０３／背部１０８の背部１０９まで延在することができる。いくつかの実施形態では、キャリア１０５のブランク１０３／中央部１１３の中央部１１１は、前部１０７／１０６および背部１０９／１０８と区別することができ、または前部１０７／１０６および／または背部１０９／１０８の少なくとも一部を形成することができる。

【００１７】

図示の実施形態では、ブランク１０３の中央部１１１は、それぞれが一つ以上の湾曲および／または傾斜部分を含むことができる複数の横方向に間隔を置いた切込み１４１ａによって中断される横方向の折り曲げ線１２１ａにおいて前部補強部１１９ａに折り曲げ可能に接続される連結部１１７を有する中央パネル１１５を含む。本明細書にさらに記載されるように、中央パネル１１５はまた、横方向折り曲げ線１２１ｂにおいて中央パネル１１５の連結部１１７に折り曲げ可能に接続された背部補強部１１９ｂを含む。いくつかの実施形態では、中央パネル１１５に沿って延在する切込み１４１は、それぞれの容器の上に配置されるキャリア１０５の形成時に中央パネル１１５の残りの部分から分離可能な一つ以上のタブを少なくとも部分的に規定することができる。

【００１８】

また示されているように、中央パネル１１５は、それぞれの折り曲げ線１２１ａ、１２１ｂと交差する連結部１１７に配置された横方向に間隔を置いて配置された一対のハンドル開口１３０を含む。示されているように、ハンドル開口１３０は、全体的に丸みを帯びた三角形／デルタ形状の輪郭を有することができるが、ハンドル開口１３０は、開示から逸脱することなく異なる構成を有することができる。

【００１９】

引き続き図１を参照すると、ブランク１０３の前部１０７は、横方向折り曲げ線１３３ａにおいて中央パネル１１５の補強部１１９ａに折り曲げ可能に接続された前部容器保持パネルまたは前部取付けパネル１３１ａを含むことができる。

【００２０】

図１Ａの拡大図をさらに参照すると、前部取付けパネル１３１ａは、また、それぞれが一つ以上の湾曲および／または角度をもった部分を含むことができる横方向に間隔を置いたそれぞれの複数の切込み１４１ａによって中断される一対の縦方向に間隔を置いた横方向の折り曲げ線１３７ａ、１３９ａの間に少なくとも部分的に画定される容器保持部１３５ａを含むことができる。

【００２１】

図示のように、折り曲げ線１３９ａを中断する横方向に間隔を置いた切込み１４１ａは、容器保持部１３５ａから外向きに延在する容器保持タブ１４８ａを規定する。また図示のように、それぞれの斜めの切込み１４３ａ、１４５ａは、折り曲げ線１３９ａを中断する一つ以上の切込み１４１ａから外向きに延在することができる。さらに、長手方向の切込み１４６ａは、切込み１４１ａのそれぞれの中央部から外向きに延在することができる。

【００２２】

また示されているように、折り曲げ線１３７ａを中断する湾曲した切込み１４１ａは、ほぼ囲まれた輪郭、たとえば、半円形の輪郭、または少なくとも部分的に小円弧によって規定される別の部分的に円形の輪郭を有する横方向の切込み１４０ａと交差して、取付けパネル１３ｌａにほぼ半円形の開口１４２ａを規定することができる。

【００２３】

上記構成では、取付けパネル１３ｌａの内部余縁部１３６ａが折り曲げ線１３７ａ、１３３ａの間に形成され、取付けパネル１３ｌａの外側余縁部１３８ａが折り曲げ線１３９ａと取付けパネル１３１ａに隣接する横方向折り曲げ線１５７ａとの間に形成される。な

お、取付けパネル１３１ａの内部余縁部１３６ａは、横方向折り曲げ線１３３ａで中央パネル１１５の前部補強部１１９ａに折り曲げ可能に連結されている。

【００２４】

図に示すように、ベベルまたは前部側部パネル１５５ａは、横方向折り曲げ線１５７ａで前部取付けパネル１３１ｌａに折り曲げ可能に接続され、頂部パネル１５９ａは、横方向折り曲げ線１６１ａで前部側部パネル１５５ａに折り曲げ可能に接続される。ここでさらに説明するように、横方向折り曲げ線１６１ａは、複数の切込み１４１ａによって中断されて、頂部パネル１５９ａから突出する容器保持タブ１４８ａを画定することができる。

【００２５】

図示のように、頂部パネル１５９ａは、各ハンドル開口１３０とほぼ整列するために横方向に間隔を置いて配置された一対のハンドル開口１６３を含む。各ハンドル補強フラップ１６５は、各長手方向折り曲げ線１６７において頂部パネル１５９ａに折り曲げ可能に連結され、各ハンドル開口１６３内に延在するように位置合わせされる。

【００２６】

図示の実施形態では、ブランク１０３の背部１０９は、背部容器保持パネルまたは背部取付けパネル１３１ｂ、背部側部パネル１５５ｂ、およびブランク１０３の前部１０７の対応する部分の鏡像である関連する特徴を有する背部頂部パネルまたは背部取付けフラップ１５９ｂを含む。対応する構成要素（たとえば、パネル、フラップ、折り曲げ線、切込みなど。）は、サフィックス「ａ」または「ｂ」によって異なる対応する参照番号によって示されており、「ａ」の構成要素はブランク１０３の前部１０７に対応し、「ｂ」の構成要素はブランク１０３の背部１０９に対応する。ブランク１０３の背部１０９の容器保持特徴の拡大図を図１Ｂに示す。

【００２７】

パネル、フラップ、折り曲げ線、切込み、または他の特徴のいずれも、本開示から逸脱することなく、ブランク１０３から他の方法で成形、配置、および／または省略することができる。ブランク１０３は、本開示から逸脱することなく、６個より多いまたは少ない容器を収容するようなサイズおよび／または形状にすることができる。

【００２８】

図２から図４を参照すると、ブランク１０３は、ブランク１０３の外面１０１が、前部取付けパネル１３１ａの容器保持部１３５ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上に重なり、背部取付けパネル１３１ｂの容器保持部１３５ｂが容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に重なるように、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の上に置かれ得るように、反転され得る。さらに、複数の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３上で取付けパネル１３１ａ、１３１ｂを下方に位置させることにより、各容器保持部１３５ａ、１３５ｂを作動させて各容器を係合することができる。

【００２９】

たとえば、前部取付けパネル１３１ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３上に下方に降下または付勢されると、容器保持部１３５ａは、折り曲げ線１３９ａを中断する切込み１４１ａにおいて前部取付けパネル１３１ａの残りの部分から少なくとも部分的に分離することができ、その結果、容器保持タブ１４８ａは、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の凹部内、たとえば、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３のロール状の上縁の下の凹部内に位置することができる。このような構成では、各容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の上部または頂部Ｔは、少なくとも部分的に、折り曲げ線１３９ａを中断する各切込み１４１ａによって形成された各開口および折り曲げ線１３７ａを中断する開口１４２ａを通って延在することができる。

【００３０】

取付けパネル１３１ａの余縁部１３６ａ、１３８ａは、そのような構成において、それぞれの折り曲げ線１３７ａ、１３９ａで少なくとも部分的に下方に折ることができ、そのような動きは、頂部取付けパネル１３１ａの外側余縁部１３８ａの再構成を生じさせ、それぞれの切込み１４３ａ、１４５ａ、１４６ａにおいて、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３のロール状リムまたは他の頂部構造と係合するように再構成することができる。

【００３１】
背部取付けパネル１３１ｂおよび対応する容器保持部１３５ｂは、前部取付けパネル１３１ａおよび容器保持部１３５ａの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３に対する係合に関して上述したのと同様に、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に係合することができる。
【００３２】
ブランク１０３と容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３との前述の係合は、前列の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３が後列の容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３から離間している状態で行うことができる。これらの列の容器を一緒に移動させると、中央パネル１１５の前部補強部１１９ａは、中央パネル１１５の連結部１１７に対して折り曲げ線１２１ａで下方に折り曲げられ、さらに、折り曲げ線１３３ａで折り曲げられて、取付けパネル１３１ａの内部余縁部１３６ａと少なくとも部分的に対向接触する。
【００３３】
同様に、中央パネル１１５の背部補強部１１９ｂは、中央パネル１１５の連結部１１７に対して折り曲げ線１２１ｂで下方に折り曲げることができ、さらに、折り曲げ線１３３ｂで折り曲げて、取付けパネル１３１ｂの内部余縁部１３６ｂと少なくとも部分的に対向接触させることができる。このような構成では、中央パネル１１５の連結部１１７の一部は、それぞれの切込み１４１ａ、１４１ｂで補強部１１９ａ、１１９ｂから分離することができ、それぞれの取付けパネル１３１ａ、１３１ｂの開口１４２ａ、１４２ｂの少なくとも一部に重なるように位置合わせすることができる。
【００３４】
このように、中央パネル１１５の補強部１１９ａと取付けパネル１３１ａの内部余縁部１３６ａと、中央パネル１１５の補強部１１９ｂと取付けパネル１３１ｂの内部余縁部１３６ｂとを配設することにより、キャリア１０５に取付けられた容器を支持する、破れ、曲がり、曲がり、ねじれ等の変形に強い補強構造を提供することができる。
【００３５】
さらに図２から図４を参照すると、前部側部パネル１５５ａは、たとえば、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に対して斜めに配置されるように、および／または取付けパネル１３１ａの外側余縁部１３８ａと少なくとも部分的に対向接触するように、折り曲げ線１５７ａで上方に折り曲げられ、前部頂部パネル１５９ａは、折り曲げ線１６１ａで折り曲げられる。頂部パネル１５９ａのこのような移動は、容器保持タブ１４８ａをそれぞれの切込み１４１ａで前部側部パネル１５５ａから分離させることができ、取付けパネル１３１ａに関連する容器保持タブ１４８ａの上に少なくとも部分的に重なることができる。頂部パネル１５９ａのこのような移動は、容器保持タブ１４８ａをそれぞれの切込み１４１ａで前部側部パネル１５５ａから分離させることができ、取付けパネル１３ｌａに関連する容器保持タブ１４８ａを少なくとも部分的に覆うことができる。この点に関して、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３のロール状のリムまたは他の頂部構造は、頂部パネル１５９ａから延びる容器保持タブ１４８ａがまた容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の凹んだ上部内に位置することができるように、折り曲げ線１６１ａに沿って切込み１４１ａを通して少なくとも部分的に受けることができる。
【００３６】
頂部パネル１５９ａのこのような動きは、容器保持タブ１４８ａを、それぞれの切込み１４１ａで前部側部パネル１５５ａから分離させることができ、取付けパネル１３ｌａに関連する容器保持タブ１４８ａに少なくとも部分的に重なることができる。この点に関して、それぞれの容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３のロール状のリムまたは他の上部構造は、頂部パネル１５９ａから延在する容器保持タブ１４８ａが容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の凹んだ上部分内にも座ることができるように、折り曲げ線１６１ａに沿って切込み１４１ａを通して少なくとも部分的に受け入れることができる。
【００３７】
図示された実施形態では、前部頂部パネル１５９ａは、最終的には、背部頂部パネル１５９ｂ上に少なくとも部分的に対向接触して配置することができるが、前部頂部パネル１

５９ａは、本開示から逸脱することなく、背部頂部パネル１５９ｂの下に少なくとも部分的に配置することができることが理解されよう。ここでさらに説明するように、頂面パネル１５９ａのこの配置により、ハンドル開口１６３を、その下の中央パネル１１５のそれぞれのハンドル開口１３０と位置合わせすることができる。

【００３８】

直立したキャリア１０５／パッケージ１１０のこの開示された構成は、接着剤、たとえばホットメルト接着剤のような接着剤で維持することができる。一実施形態では、接着剤は、背部頂部パネル１５９ｂの一部に沿ってブランク１０３／キャリア１０５の外面に塗布することができる。本開示から逸脱することなく、接着剤の追加または代替の構成をブランク１０３／キャリア１０５に塗布することができることが理解されよう。別の実施形態では、キャリア１０５／パッケージ１１０は、接着剤を欠くことができる。

【００３９】

したがって、形成されたキャリア１０５／パッケージ１１０において、容器は、各取付けパネル１３１ａ、１３１ｂに係合し、各容器保持部１３５ａの下方に延在することができる。このような構成では、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３はキャリア１０５の前部１０６の容器保持部１３５ａの下方に延び、容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３はキャリア１０５の背部１０８の容器保持部１３５ｂの下方に延び、前部頂部パネル１５９ａは取付けパネル１３１ａ、１３１ｂおよび中央パネル１１５のそれぞれの部分に重なり、背部頂部パネル１５９ｂは背部取付けパネル１３１ｂの一部に重なる。

【００４０】

この点に関して、各容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、キャリア１０５によって複数の点および層で係合され、各容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３は、それぞれの縁およびそれに関連する表面と係合するように取付けパネル１３１ａの切込み１４１ａ／開口１４２ａを通して少なくとも部分的に受容され、また、それぞれの縁およびそれに関連する表面と係合するように前部側部パネル１５５ａ／頂部パネル１５９ａの切込み１４１ａを通して受容され、各容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３は、取付けパネル１３１ｂの切込み１４１ｂ、開口１４２ｂに少なくとも部分的に受容されて、それぞれの縁およびそれに関連する面に係合されるとともに、前部側部パネル１５５ｂ／頂部パネル１５９ｂの切込み１４１ｂに受容されて、それぞれの縁およびそれに関連する面に係合される。

【００４１】

たとえば２層であるキャリア１０５の容器とのこのような複数の層のクリッピング係合は、容器をキャリア１０５に固定し、キャリア１０５からの容器の望ましくないまたは意図しない離脱に抵抗することを保証する強化された構成を提供する。

【００４２】

さらに、キャリア１０５／パッケージ１１０の前部１０６の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３の列と、キャリア１０５／パッケージ１１０の背部１０８の容器ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の列とは、頂部パネル１５９ａ、１５９ｂと中央パネル１１５の連結部１１７との係合によって結合されるが、その下では分離されており、互いに傾く、揺動する、または他の方法で自由に動くことができる。キャリア１０５と容器との二重のクリッピング係合により、キャリア１０５は、キャリア１０５／パッケージ１１０の輸送、運搬等の間の容器の偶発的な動きによるキャリア１０５からの容器の不用意なまたは望ましくない離脱を最小化／抵抗／回避／防止する。

【００４３】

さらに図２から図４を参照すると、キャリア１０５は、ユーザの指をハンドル開口１６３を通して下のハンドル開口１３０に挿入して、ユーザの指による中央パネル１１５の連結部１１７の下側への接触を容易にすることによって把持することができる。ユーザによるキャリア１０５のこのような係合は、ハンドル補強フラップ１６５の一方または両方を、それぞれの長手方向折り曲げ線１６７で下方に折り曲げさせて、ユーザの指と頂部パネル１５９ａの下側との間に１以上の追加の材料層を提供し、たとえば、快適さのために、ストレスポイントでキャリア１０５を強化し、挟み込み等を回避し、および／または、運

搬ストレスによる引裂または他の変形に耐性のある、ユーザによる係合のための補強構造を提供する。

【００４４】

一実施形態では、ユーザの指がハンドル開口１６３／ハンドル開口１３０を通って移動すると、長手方向に隣接する容器が互いに離れるように傾くことができ、ユーザの指にさらなるクリアランスを与えることができる。別の実施形態では、ハンドル開口１６３／ハンドル開口を通って露出する中央パネル１１５の部分に、キャリア１０５／パッケージ１１０の全体的な美観と調和し、広告または価格情報などを提供するために、印刷された図案または指標を設けることができる。

【００４５】

上述のパッケージ１１０／キャリア１０５は、コンパクトな構造を有し、たとえば、キャリア１０５／パッケージ１１０の直立した構成を形成／維持するために必要な接着剤の量およびそれとの容器の係合を最小限にすることによって、材料の節約および廃棄物の削減をもたらすことができる。さらに、キャリア１０５／パッケージ１１０の外部分上の容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の一つ以上の部分の露出は、消費者に、容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３に関連するラベリングまたは表面グラフィックスの明確なビューを提供するとともに、たとえば、それぞれの切込み１４１ａ、１４１ｂ／開口１４２ａ、１４２ｂを通してそれぞれの容器を引き出してそれぞれのパネル１５９ａ、１５９ｂ、１３１ａ、１３１ｂから容器を外すことによって、キャリア１０５／パッケージ１１０から容器ＣＡ１、ＣＡ２、ＣＡ３、ＣＢ１、ＣＢ２、ＣＢ３の一つ以上を取り出すための便利なアクセスを提供する。

【００４６】

図５を参照すると、本開示の第２例示的実施形態によるキャリア２０５（図６）を形成するためのブランク２０３の外面２０１の平面図が示されている。ブランク２０３およびそれから形成されるキャリア２０５は、ブランク１０３およびキャリア１０５に関して上述したものと同一または類似の１以上の特徴を有することができ、同様または類似の特徴は、同様または類似の参照番号で示される。キャリア２０５は、パッケージ２１０（図６）を形成するために１以上の容器を備えることができる。

【００４７】

図５に示すように、ブランク２０３は、キャリア２０５の前部２０６を形成するための前部２０７と、キャリア２０５の背部２０８を形成するための背部２０９と、ブランク２０３の前部２０７から背部２０９に延在する中央部２１１とを含み、キャリア２０５の前部２０６から背部２０８に延在するキャリア２０５の中央部または連結部２１３を形成する。

【００４８】

図示されるように、ブランク２０３およびそれから形成されるキャリア２０５は、中央パネル１１５、取付けパネル１３１ａ、１３１ｂ、側部パネル１５５ａ、１５５ｂ、および頂部パネル１５９ａ、１５９ｂおよび関連する特徴部を含むことができる。この点に関して、ブランク２０３の前部２０７／キャリア２０５の前部２０６、ブランク２０３の背部２０９／キャリア２０５の背部２０８、およびブランク２０３の中央部２１１／キャリア２０５の中央部２１３は、上述したそれぞれの前部１０７，１０６、背部１０９，１０８、および中央部２１１，２１３と概ね同様である。

【００４９】

ブランク２０３およびそれから形成されたキャリア２０５は、数および／または配列が異なる容器を収容するように構成することもできる。たとえば、ブランク２０３およびキャリア２０５は、２列で四つの容器を収容するように、すなわち例として、ブランク２０３の前部２０７／キャリア２０５の前部２０６は、少なくとも部分的に４つの容器を受けて保持するように構成することができるように、またキャリア２０５のブランク２０３の背部２０７／背部２０８は、少なくとも部分的に４つの容器を受け入れて保持するように構成することができるように、構成することができる。ブランク２０３およびキャリア２

０５は、より多くまたはより少ない数の容器および／または異なる配置で受容および保持するように構成できることが理解されよう。

【００５０】

引き続き図５を参照すると、ブランク２０３およびそれから形成されるキャリア２０５は、本開示から逸脱することなく、異なる数および／または配列のハンドル特徴を有することができる。

【００５１】

ブランク２０３およびキャリア２０５は、ハンドル開口１３０、ハンドル開口１６３、ハンドル補強フラップ１６５および関連する特徴を有することができる。

【００５２】

中央ハンドル開口２３２は、中央パネル１１５のハンドル開口１３０（広義の「第１ハンドル開口」）の間に配置することができ、横方向に離間した開口２３４（広義の「第２ハンドル開口」）のそれぞれの対は、各ハンドル開口１３０，２３２に長手方向に隣接して配置することができる。図に示すように、開口２３４は、折り曲げ線１３３ａを中断する開口２３４が中央パネル１１５および前部取付けパネル１３１ａのそれぞれの部分内に延在するように配置され、折り曲げ線１３３ｂを中断する開口２３４が中央パネル１１５および背部取付けパネル１３１ｂのそれぞれの部分内に延在するように位置合わせされるように、それぞれの折り曲げ線１３３ａ、１３３ｂを少なくとも部分的に中断することができる。

【００５３】

また、それぞれのハンドル補強フラップ２３６は、ハンドル開口２３４内に延在して配置され、それぞれの横方向折り曲げ線２３８において中央パネル１１５に折り曲げ可能に接続され得る。

【００５４】

図示のように、頂部パネル２５９ａはまた、ハンドル開口１６３の間に配置された中央ハンドル開口２６４を含むことができ、それぞれの横方向折り曲げ線２６８において頂部パネル１５９ａに折り曲げ可能に接続された一対の対向するハンドル補強フラップ２６６を含むことができる。

【００５５】

図６をさらに参照すると、キャリア２０５およびパッケージ２１０は、キャリア１０５およびパッケージ１１０に関して上述したのと同様の方法でブランク２０３から形成することができ、同様の利点を提供する。

【００５６】

上記のように、前部取付けパネル１３１ａおよび中央パネル１１５のそれぞれの部分に頂部パネル１５９ａを重ねると、ハンドル開口１６３およびハンドル開口１３０は上記のように整列することができ、ハンドル開口２６４はハンドル開口２３２と整列することができる。したがって、位置合わせされた開口１６３／開口１３０に加えて、ユーザは、１以上の指をハンドル開口２６４に挿入し、さらにその下に位置合わせされたハンドル開口２３２を通して、たとえば、ハンドル開口２３２に隣接する中央パネル１１５の１以上の部分の下側をつかむことができる。このような位置合わせされた開口２６４／開口２３２の係合により、ハンドル補強フラップ２６６の一方または両方が、たとえば、ストレスポイントでキャリア２０５を強化するため、快適さのため、挟み込みを避けるためなどに、それぞれの折り曲げ線２６８で下方に折り曲げられ、ユーザの指と中央パネル１１５の下側との間に配置される。

【００５７】

さらに、位置合わせされたハンドル開口１６３，２６４／ハンドル開口１３０，２３２に隣接するそれぞれの開口２３４の存在は、たとえば、キャリア２０５の下側の異なる表面にアクセスすることを容易にするために、それぞれの開口２３４の方向にそれぞれの開口１６３，２６４／開口１３０，２３２の縁に沿ってユーザの指を曲げることによって、キャリア２０５の下側におけるユーザのグリップの向きを変えることを可能にする。ユー

ザの指がそれぞれの開口２３４を通るこのような動きによって、それぞれのハンドル補強フラップ２３６がそれぞれの折り曲げ線２３８で下方に折り曲げられ、ユーザの指とそれぞれのパネルの下側との間に配置され、たとえば、ストレスポイントでキャリア２０５を強化し、快適性を高め、挟み込みを避けるなどのために使用される。

【００５８】

本明細書に記載されるブランクおよびキャリアは、本開示から逸脱することなく、異なる構成で提供され得ることが理解されよう。

【００５９】

一般に、ブランクは、キャリパーを有する板紙から構成することができ、通常の紙よりも重く、剛性が高い。ブランクは、ボール紙のような他の材料、またはキャリアが少なくとも一般的に上記のように機能することを可能にするのに適した特性を有する任意の他の材料から構成することもできる。ブランクは、例えば、粘土コーティングでコーティングすることができる。次いで、粘土コーティングは、製品、広告、および他の情報または画像を印刷してもよい。次いで、ブランクに印刷された情報を保護するために、ブランクにワニスを塗布してもよい。ブランクは、ブランクのいずれかの面または両方の面に、例えば水分バリア層を塗布してもよい。また、ブランクは、選択されたパネルまたはパネル部において、１つ以上のシート状材料に積層するか、またはシート状材料を塗布してもよい。

【００６０】

一例として、引裂き線は、所望の弱化線に沿って材料内に部分的に延在するスリット、及び／又は所望の弱化線に沿って材料内に部分的に及び／又は材料を完全に貫通して延在する一連の離間したスリット、又はこれらの特徴の様々な組み合わせを含むことができる。より具体的な例として、あるタイプの引裂き線は、材料を完全に貫通して延在する一連の離間されたスリットの形態であり、隣接するスリットはわずかに離間され、その結果、切り目(例えば、材料の小さな幾分ブリッジのような部分)が隣接するスリット間に規定され、引裂き線を横切って材料を典型的に一時的に接続する。切り目は、切り目に沿って引き裂く間に破壊される。切り目は、典型的には、切り目の比較的小さな割合であり、あるいは、切り目が連続した切断線であるように、切り目を切り目から省略することもできる。すなわち、各切り目を連続したスリット等に置き換えることは、本開示の範囲内である。例えば、切断線は、本開示から逸脱することなく、連続したスリットであってもよく、またはスリットよりも広くてもよい。

【００６１】

例示的な実施形態によれば、折り曲げ線は、必ずしも直線ではないが、それに沿って折ることを容易にする任意の実質的に直線的に弱める形態とすることができる。より具体的には、本開示の範囲を狭める目的ではないが、折り曲げ線は、鈍いスコアリングナイフ等で形成された線のようなスコア線を含む。目的の弱化線に沿って材料に押しつぶされた部分または押しつぶされた部分、望ましい弱化線に沿って材料に部分的に広がる切込み、部分的にまたは完全に所望の弱化線に沿って材料を貫通する一連の切込みおよびさまざまなこれらの構成の組み合わせを作成する。切断を使用して折り曲げ線を作成する場合であっても、通常、合理的なユーザが折り曲げ線を引き裂き線と誤って考える可能性があるように、切断が過度に拡大されることはない。

【００６２】

上記の実施形態は、キャリア実施形態の組み立て中に接着剤によって接着される１つ以上のパネルを有するものとして説明することができる。「接着剤」という用語は、キャリアパネルを適所に固定するために一般的に使用されるあらゆる種類の接着剤を包含することを意図している。

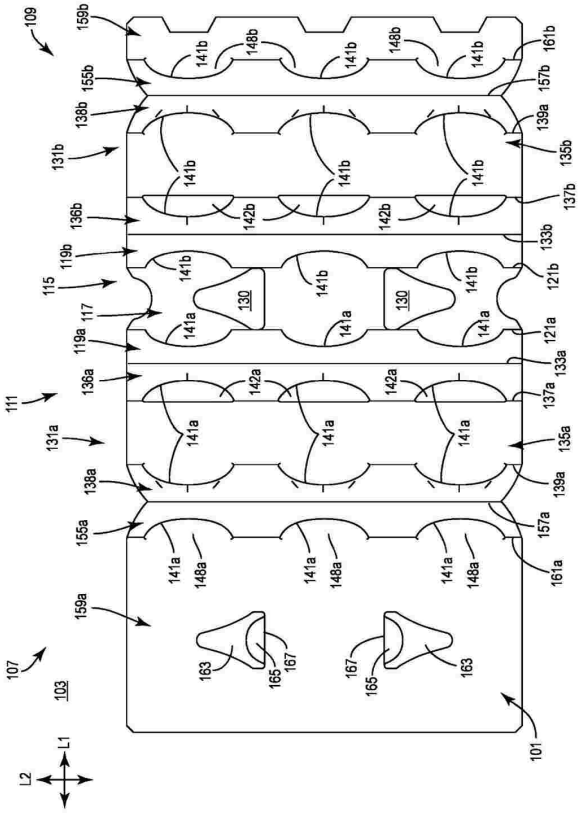
【００６３】

本開示の前述の説明は、様々な例示的な実施形態を図示し、説明する。本開示の精神および範囲から逸脱することなく、例示的な実施形態に対して様々な追加、修正、変更などを行うことができる。上記の説明に含まれるか又は添付の図面に示される全ての事項は、

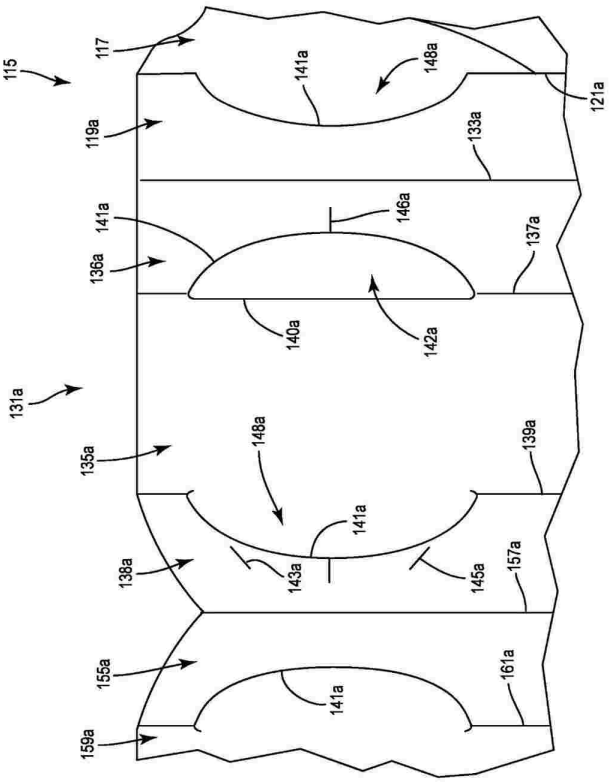
例示的なものとして解釈されるべきであり、限定的な意味で解釈されるべきではない。さらに、本開示は、本開示の選択された実施形態のみを示し、説明しているが、本開示は、様々な他の組み合わせ、修正、および環境で使用することができ、本明細書に表現された本発明の概念の範囲内で、上記教示に相応して、および／または関連技術の技能または知識の範囲内で、変更または修正することができる。さらに、各実施形態の特定の特徴および特性は、本開示の他の図示された実施形態および図示されていない実施形態に選択的に交換して適用することができる。

【図面】

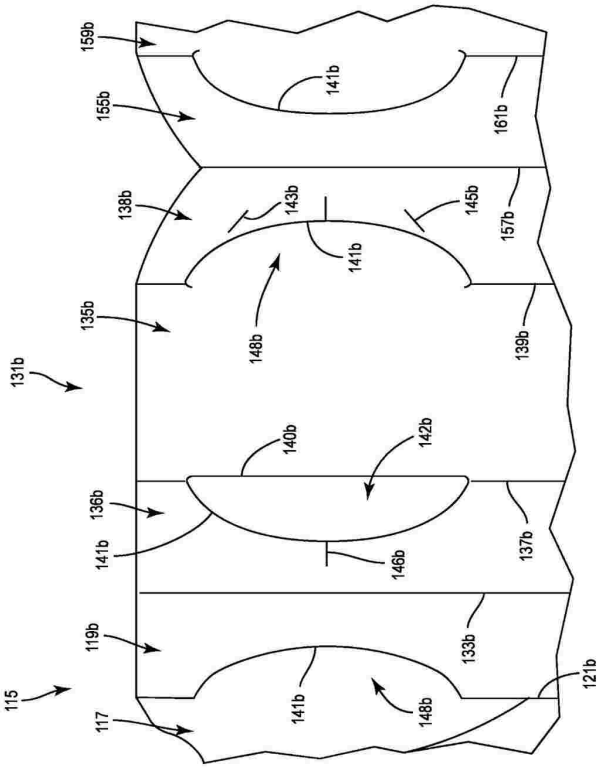
【図１】



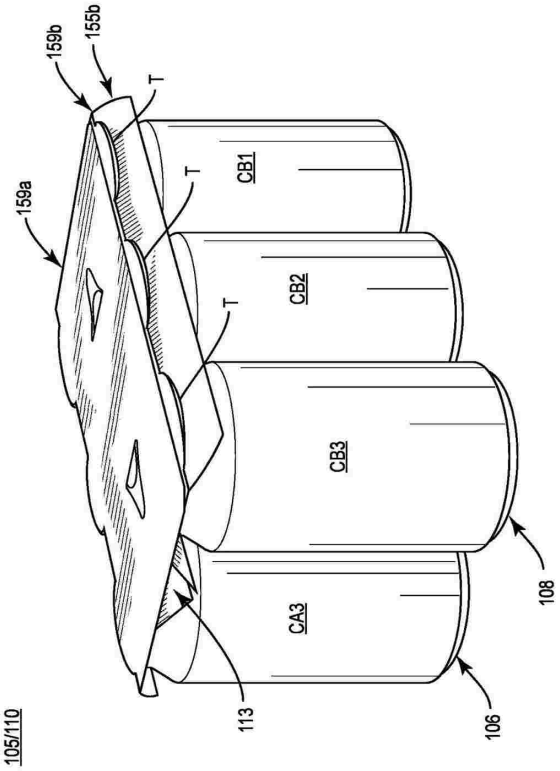
【図１Ａ】



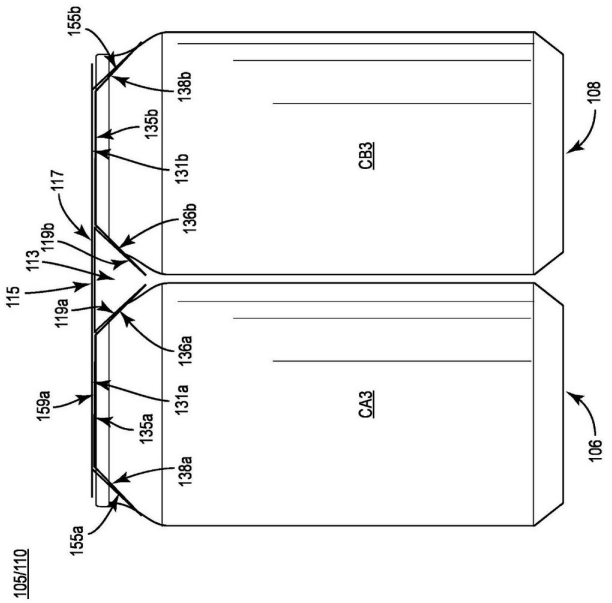
【図１Ｂ】


159b
155b
138b
135b
131b
136b
141b
119b
115
117
141b
161b
143b
145b
157b
148b
139b
140b
142b
146b
137b
133b
121b
148b

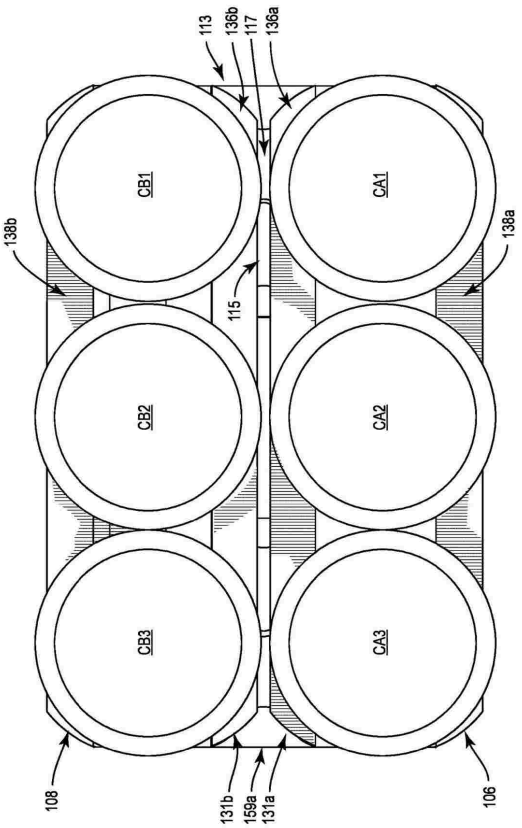
【図２】


159b
155b
T
159a
CB1
CB2
CB3
CA3
108
113
106
105/110

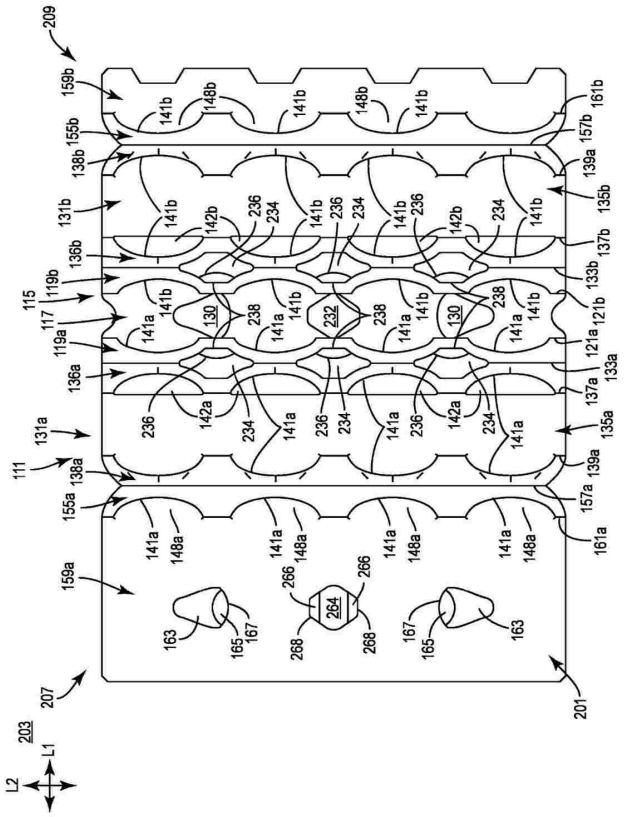
【図３】


155b
138b
135b
131b
136b
117
119b
113
115
119a
136a
159a
131a
135a
138a
155a
CB3
CA3
108
106
105/110

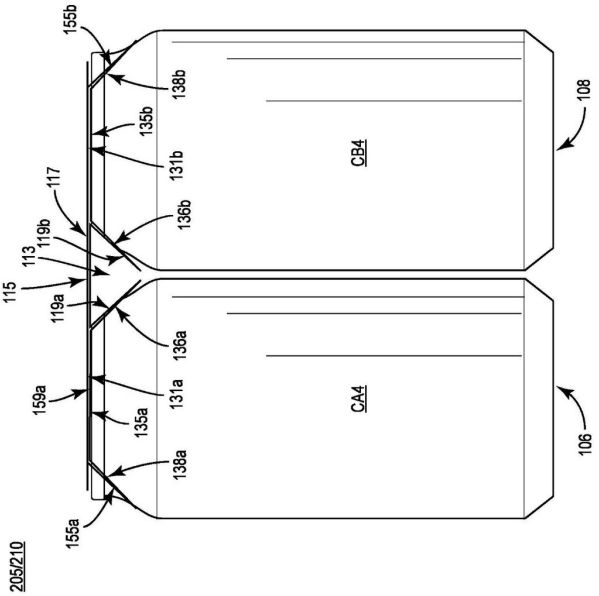
【図４】


113
136b
117
136a
CB1
CA1
138b
138a
115
CB2
CA2
CB3
CA3
108
131b
159a
131a
106

【図５】


209
159b
141b
148b
141b
148b
141b
161b
155b
157b
138b
139a
131b
135b
136b
137b
119b
133b
115
117
121b
119a
121a
136a
133a
131a
137a
111
135a
138a
139a
155a
157a
141a
148a
161a
159a
266
264
163
165
167
268
207
201
203
L1
L2

【図６】


155b
138b
135b
131b
136b
117
119b
113
115
119a
136a
131a
135a
159a
138a
155a
205/210
CB4
CA4
108
106

【国際調査報告】

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US2022/037069

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

B65D 71/44(2006.01)i; **B65D 71/70**(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D 71/44(2006.01); B65B 17/02(2006.01); B65D 71/00(2006.01); B65D 71/12(2006.01); B65D 75/00(2006.01)

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Korean utility models and applications for utility models
Japanese utility models and applications for utility models

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

eKOMPASS(KIPO internal) & Keywords: carrier, container, attachment panel, central panel, overlap, reinforcement

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US 3245711 A (DANTOIN, KENNETH R.) 12 April 1966 (1966-04-12) column 2, line 30 - column 6, line 55 and figures 1-11	1-8,13-19,24-31,36-43
Y		9-12,20-23,32-35,44-47
Y	WO 95-22495 A1 (THE MEAD CORPORATION) 24 August 1995 (1995-08-24) page 10, line 33 - page 11, line 15 and figures 12-13	9-12,20-23,32-35,44-47
X	US 2020-0189821 A1 (GRAPHIC PACKAGING INTERNATIONAL, LLC) 18 June 2020 (2020-06-18) paragraphs [0026]-[0032] and figures 1-6	1,13,24,36
A	WO 95-10459 A1 (RIVERWOOD INTERNATIONAL CORPORATION) 20 April 1995 (1995-04-20) page 3, line 25 - page 7, line 9 and figures 1-5	1-47
A	JP 10-194330 A (MITSUBISHI MATERIALS CORP.) 28 July 1998 (1998-07-28) paragraphs [0016]-[0017] and figures 1-2	1-47

☑ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☑ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
"D" document cited by the applicant in the international application
"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date
"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed
"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search	Date of mailing of the international search report
28 October 2022	**28 October 2022**
Name and mailing address of the ISA/KR **Korean Intellectual Property Office** **189 Cheongsa-ro, Seo-gu, Daejeon** **35208, Republic of Korea** Facsimile No. **+82-42-481-8578**	Authorized officer **HWANG, Chan Yoon** Telephone No. **+82-42-481-3347**

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2022)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US2022/037069

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	WO 93-02941 A1 (DAVID S. SMITH LIMITED) 18 February 1993 (1993-02-18) page 6, line 1 - page 8, line 10 and figures 1-2	1-47

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (July 2022)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/US2022/037069

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)			Publication date (day/month/year)
US	3245711	A	12 April 1966	None			
WO	95-22495	A1	24 August 1995	AT	212314	T	15 February 2002
				AU	1877895	A	04 September 1995
				CZ	215396	A3	15 January 1997
				CZ	291836	B6	18 June 2003
				DE	69525147	T2	27 June 2002
				DK	0743916	T3	18 March 2002
				EP	0743916	A1	27 November 1996
				EP	0743916	A4	23 December 1998
				EP	0743916	B1	23 January 2002
				ES	2171534	T3	16 September 2002
				HU	218711	B	28 November 2000
				HU	T76671	A	28 October 1997
				PL	178749	B1	30 June 2000
				PL	315805	A1	09 December 1996
				PT	743916	E	28 June 2002
				SK	104696	A3	08 January 1997
				SK	283339	B6	03 June 2003
US	2020-0189821	A1	18 June 2020	AU	2019-399601	A1	24 June 2021
				BR	112020015211	A2	30 March 2021
				CA	3122493	A1	18 June 2020
				CN	113165780	A	23 July 2021
				CN	114502481	A	13 May 2022
				DK	3666685	T3	20 December 2021
				EP	3666681	A1	17 June 2020
				EP	3666685	B1	17 November 2021
				EP	3808677	A1	21 April 2021
				KR	10-2021-0092316	A	23 July 2021
				KR	10-2022-0079913	A	14 June 2022
				SG	11202105597	WA	29 June 2021
				SG	11202105669	UA	29 June 2021
				SG	11202105670	UA	29 June 2021
				US	11014727	B2	25 May 2021
				US	11261013	B2	01 March 2022
				US	2020-189817	A1	18 June 2020
				US	2021-229885	A1	29 July 2021
				US	2022-002054	A1	06 January 2022
				WO	2020-122983	A1	18 June 2020
				WO	2020-122984	A1	18 June 2020
				WO	2021-071764	A1	15 April 2021
WO	95-10459	A1	20 April 1995	AU	671393	B2	22 August 1996
				AU	7953094	A	04 May 1995
				BR	9405427	A	08 September 1999
				CA	2149782	A1	20 April 1995
				CO	4370045	A1	07 October 1996
				EP	0679138	A1	02 November 1995
				EP	0679138	A4	28 May 1997
				FI	952599	A	29 May 1995
				JP	08-504722	A	21 May 1996
				KR	10-1995-0704166	A	17 November 1995

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 2022)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/US2022/037069

Patent document cited in search report			Publication date (day/month/year)	Patent family member(s)			Publication date (day/month/year)
				NO	952327	L	13 June 1995
				NZ	274435	A	29 January 1997
				US	5351817	A	04 October 1994
				ZA	948080	B	05 June 1995
JP	10-194330	A	28 July 1998		None		
WO	93-02941	A1	18 February 1993	AU	2362392	A	02 March 1993
				AU	657160	B2	02 March 1995
				BE	1005471	A7	03 August 1993
				CA	2114134	A1	18 February 1993
				EP	0592606	A1	20 April 1994
				FR	2684079	A1	28 May 1993
				FR	2684079	B3	03 December 1993
				GB	2258447	A	10 February 1993
				GB	2258447	B	12 April 1995
				HU	T68991	A	28 August 1995
				IE	922415	A1	27 January 1993
				JP	06-509310	A	20 October 1994

Form PCT/ISA/210 (patent family annex) (July 2022)

フロントページの続き

,RW,SD,SL,ST,SZ,TZ,UG,ZM,ZW),EA(AM,AZ,BY,KG,KZ,RU,TJ,TM),EP(AL,AT,BE,BG,CH,CY,CZ,DE,DK,EE,ES,FI,FR,GB,GR,HR,HU,IE,IS,IT,LT,LU,LV,MC,MK,MT,NL,NO,PL,PT,RO,RS,SE,SI,SK,SM,TR),OA(BF,BJ,CF,CG,CI,CM,GA,GN,GQ,GW,KM,ML,MR,NE,SN,TD,TG),AE,AG,AL,AM,AO,AT,AU,AZ,BA,BB,BG,BH,BN,BR,BW,BY,BZ,CA,CH,CL,CN,CO,CR,CU,CV,CZ,DE,DJ,DK,DM,DO,DZ,EC,EE,EG,ES,FI,GB,GD,GE,GH,GM,GT,HN,HR,HU,ID,IL,IN,IQ,IR,IS,IT,JM,JO,JP,KE,KG,KH,KN,KP,KR,KW,KZ,LA,LC,LK,LR,LS,LU,LY,MA,MD,ME,MG,MK,MN,MW,MX,MY,MZ,NA,NG,NI,NO,NZ,OM,PA,PE,PG,PH,PL,PT,QA,RO,RS,RU,RW,SA,SC,SD,SE,SG,SK,SL,ST,SV,SY,TH,TJ,TM,TN,TR,TT,TZ,UA,UG,US,UZ,VC,VN,WS,ZA,ZM,ZW

(74)代理人　100182257
弁理士　川内 英主
(74)代理人　100202119
弁理士　岩附 秀幸
(72)発明者　トンプソン，ジョン
イギリス ビーエス３０８エージェイ キャドベリー ヒース，アールストーン クレセント １７２

Ｆターム（参考）　3E067　AA22 AB26 AC03 AC12 BA15A BB01A BC04A EC05 EE12 FA01
FC05 HA00